

工 事 番 号							
設計年度	令和7年度	街路樹修繕工事（市道須波西42号線） 三原市 須波ハイツ二丁目					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工内容 土工 一式 植樹柵撤去 N=17箇所 植樹柵復旧 N=9箇所 植樹工 N=9本 植栽基盤改良 N=9箇所							

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市須波ハイツ二丁目 街路樹修繕工事（市道須波西42号線）に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
- ※ 土木工事共通仕様書、特記仕様書（共通事項）は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
- ・ その他関連規格類

第2節 週休2日工事等

本工事は、週休2日工事の対象外とする。

第3節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第4節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第5節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画
受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

- 2 計画の掲示及び公表
受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm
- 3 実施書の提出
受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。
- 4 工事現場の管理体制
受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。
- 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成
受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 13 建設発生土の最終搬出先までの確認
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。
- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
 - (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
 - (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
 - (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 施工条件

第1節 工程

- 1 施工時期・時間の制限
- | | |
|---------|----------------------------------|
| 施工内容 | 工事全般 |
| 時期 | 全工事期間 |
| 時間 | 調整による |
| 施工方法・理由 | 工事に伴い交通規制が発生する場合は、地元への周知を徹底すること。 |

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第4節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
作業期間中の交通誘導員は、工事期間中において2（人／日）を見込んでいる。

第5節 工事用道路

- 1 一般道路
- | | |
|----------|---|
| 使用期間 | 工事施工期間 |
| 使用時間 | 8時～17時 |
| 工事中・後の処理 | 随時清掃を行うこと。また、工事完了後は舗装欠損部の補修を行うこと。（工事前、後の写真により監督員と協議すること。） |
- 2 仮設道路
- | | |
|--------|------|
| 工事後の処置 | 原形復旧 |
|--------|------|

第6節 購入土

- 1 購入土（搬入）（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）
 - (1) 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
 - (2) (1)により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。
 - (3) 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第7節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地）（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクルプラント

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

第7節 その他

- 1 工所用機資材の仮置き
場所 受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。
- 2 工事保険等
受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。
- 3 法定外の労災保険の付保
 - 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
 - 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
 - 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- 1 土木工事共通仕様書（令和6年8月）『1-1-1-33 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。
なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

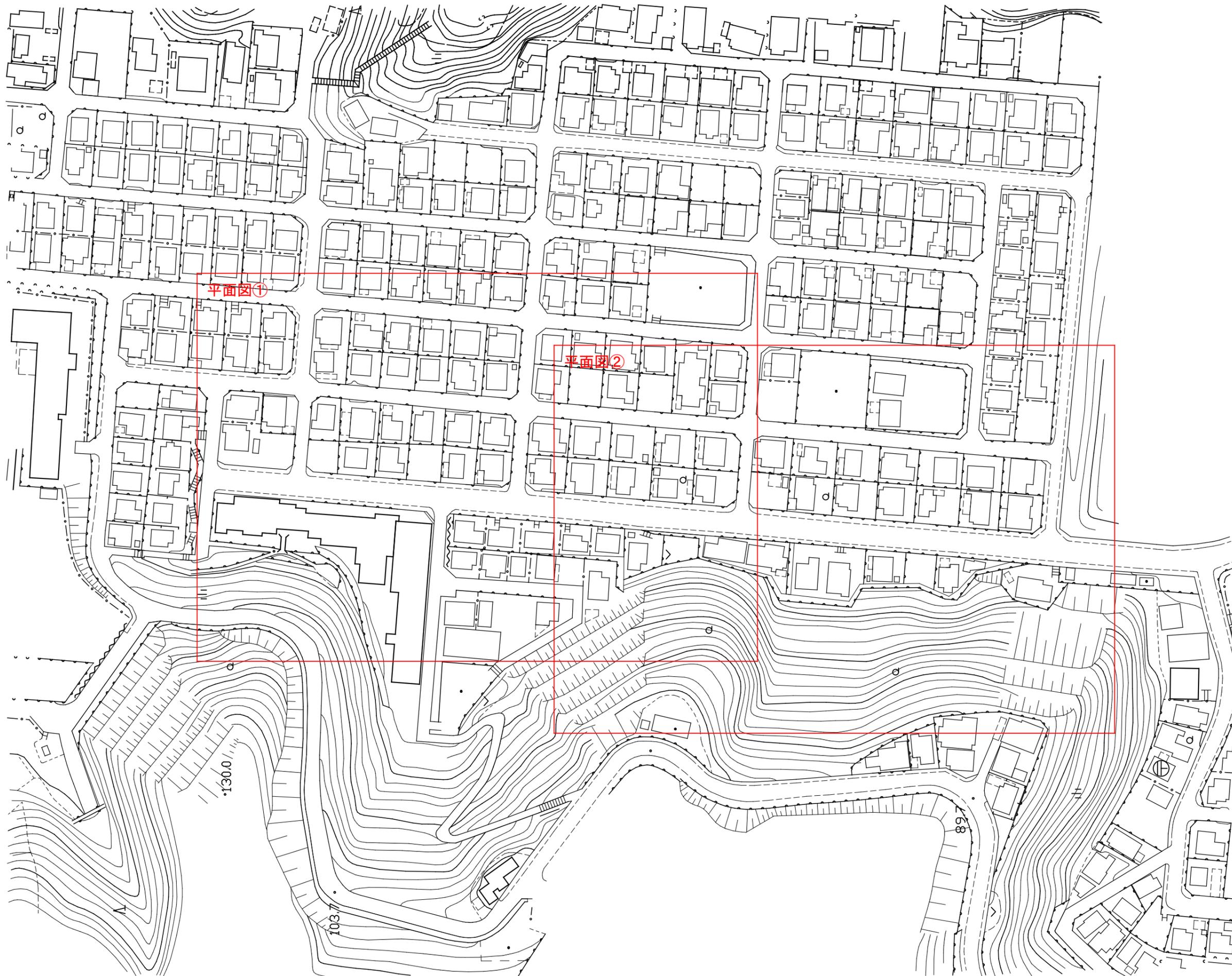
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路修繕		式	1	レベル1
構造物撤去工		式	1	レベル2
構造物取壊し工		式	1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	機械施工	m3	1	レベル4
舗装版切断	アスファルト舗装 舗装版厚15cm以下	式	1	レベル4
舗装版破碎	アスファルト舗装	m2	91	レベル4
縁石撤去工		式	1	レベル3
地先境界ブロック撤去	処分	m	19	レベル4
地先境界ブロック撤去	再利用	m	22	レベル4
歩車道境界ブロック撤去	再利用	m	54	レベル4
道路付属物撤去工		式	1	レベル3
樹木伐採・除根		本	17	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	Co(無筋)殻	m3	1	レベル4
殻処分	Co(無筋)殻	m3	1	レベル4
殻運搬	As殻	m3	5	レベル4
殻処分	As殻	m3	5	レベル4

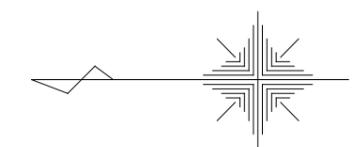
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
伐木等運搬	伐採木等	m3	9	レベル4
草木処分	【殻種別】	m3	9	レベル4
縁石工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
縁石工		式	1	レベル3
地先境界ブロック	再利用設置 A種(120×120×600)	m	22	レベル4
歩車道境界ブロック	再利用設置 A種(150/170×200×600) 片斜	m	54	レベル4
舗装工		式	1	レベル2
舗装工		式	1	レベル3
上層路盤	全仕上り厚100mm 1層施工	m2	35	レベル4
不陸修正		m2	62	レベル4
表層	1層当り平均仕上厚30mm	m2	98	レベル4
道路植栽工		式	1	レベル2
道路植栽工		式	1	レベル3
植樹	中木_樹高100cm以上200cm未満	本	9	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	18	レベル4

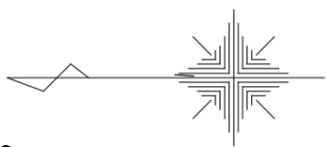
図面番号	1/6	縮尺	図示
工種	街路樹修繕工事		
種別	位置図	番号	1/1
路線名	市道須波西42号線		
工事箇所	三原市須波ハイツ二丁目		
三原市			



図面番号	2 / 6	縮尺	図示
工種	街路樹修繕工事		
種別	植栽平面図	番号	1 / 2
路川名	市道須波西42号線		
工事箇所	三原市須波ハイツニ丁目		
三原市			



図面番号	3/6	縮尺	図示
工種	街路樹修繕工事		
種別	植栽平面図	番号	2/2
線川名	市道須波西42号線		
工事箇所	三原市須波ハイツニ丁目		
三原市			



11. 舗装復旧 2.4m×2.0m
縁石B復旧 L=2.4m

13. 舗装復旧 1.8m×1.9m
縁石B復旧 L=1.8m

14. 舗装復旧 3.6m×1.9m
縁石A復旧 L=2.4m
縁石B復旧 L=3.6m
植栽基盤改良
植樹 ヤマボウシ

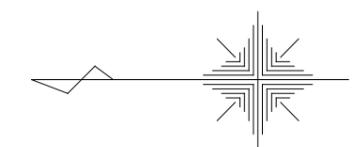
15. 舗装復旧 4.2m×2.0m
縁石B復旧 L=4.2m

16. 舗装復旧 4.2m×2.0m
縁石A復旧 L=2.4m
縁石B復旧 L=4.2m
植栽基盤改良
植樹 ヤマボウシ

17. 舗装復旧 4.2m×2.0m
縁石B復旧 L=4.2m

12. 舗装復旧 3.6m×2.0m
縁石A復旧 L=2.4m
縁石B復旧 L=3.6m
植栽基盤改良
植樹 ヤマボウシ

図面番号	4 6	縮尺	図示
工種	街路樹修繕工事		
種別	撤去平面図		番号 1/2
路川名	市道須波西42号線		
工事箇所	三原市須波ハイソニ丁目		
三原市			



1. 舗装撤去 3.0m×1.9m
 緑石A再利用撤去 L=2.4m
 緑石B再利用撤去 L=3.0m
 イチヨウ(幹周1.20m)伐採・抜根

2. 舗装撤去 4.2m×1.9m
 緑石A再利用撤去 L=2.4m
 緑石B再利用撤去 L=4.2m
 イチヨウ(幹周0.85m)伐採・抜根

3. 舗装撤去 2.4m×1.9m
 緑石A再利用撤去 L=2.4m
 緑石B再利用撤去 L=2.4m
 イチヨウ(幹周1.00m)伐採・抜根

4. 舗装撤去 3.6m×2.0m
 緑石A再利用撤去 L=2.4m
 緑石B再利用撤去 L=3.6m
 イチヨウ(幹周1.20m)伐採・抜根

6. 舗装撤去 2.4m×2.0m
 緑石A撤去 L=2.4m
 緑石B再利用撤去 L=2.4m
 イチヨウ(幹周0.50m)伐採・抜根

7. 舗装撤去 3.0m×1.9m
 緑石A再利用撤去 L=2.4m
 緑石B再利用撤去 L=3.0m
 イチヨウ(幹周1.30m)伐採・抜根

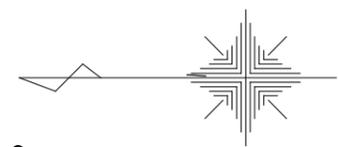
9. 舗装撤去 3.6m×1.9m
 緑石A再利用撤去 L=2.4m
 緑石B再利用撤去 L=3.6m
 イチヨウ(幹周1.35m)伐採・抜根

5. 舗装撤去 2.4m×2.0m
 緑石A撤去 L=2.4m
 緑石B再利用撤去 L=2.4m
 イチヨウ(幹周0.9m)伐採・抜根

8. 舗装撤去 2.4m×1.9m
 緑石A撤去 L=2.4m
 緑石B再利用撤去 L=2.4m
 イチヨウ(幹周1.00m)伐採・抜根

10. 舗装撤去 3.0m×1.9m
 緑石A撤去 L=2.4m
 緑石B再利用撤去 L=3.0m
 イチヨウ(幹周0.90m)伐採・抜根

図面番号	5/6	縮尺	図示
工種	街路樹修繕工事		
種別	撤去平面図	番号	2/2
線川名	市道須波西42号線		
工事箇所	三原市須波ハイツニ丁目		
三原市			



11. 舗装撤去 2.4m×2.0m
 縁石A撤去 L=2.4m
 縁石B再利用撤去 L=2.4m
 イチョウ(幹周0.80m)伐採・抜根

13. 舗装撤去 1.6m×1.9m
 縁石A撤去 L=2.4m
 縁石B再利用撤去 L=1.8m
 イチョウ(幹周0.80m)伐採・抜根

15. 舗装撤去 4.2m×2.0m
 縁石A撤去 L=2.4m
 縁石B再利用撤去 L=4.2m
 イチョウ(幹周0.90m)伐採・抜根

17. 舗装撤去 4.2m×2.0m
 縁石A撤去 L=2.4m
 縁石B再利用撤去 L=4.2m
 イチョウ(幹周1.20m)伐採・抜根

12. 舗装撤去 3.6m×2.0m
 縁石A再利用撤去 L=2.4m
 縁石B再利用撤去 L=3.6m
 イチョウ(幹周1.20m)伐採・抜根

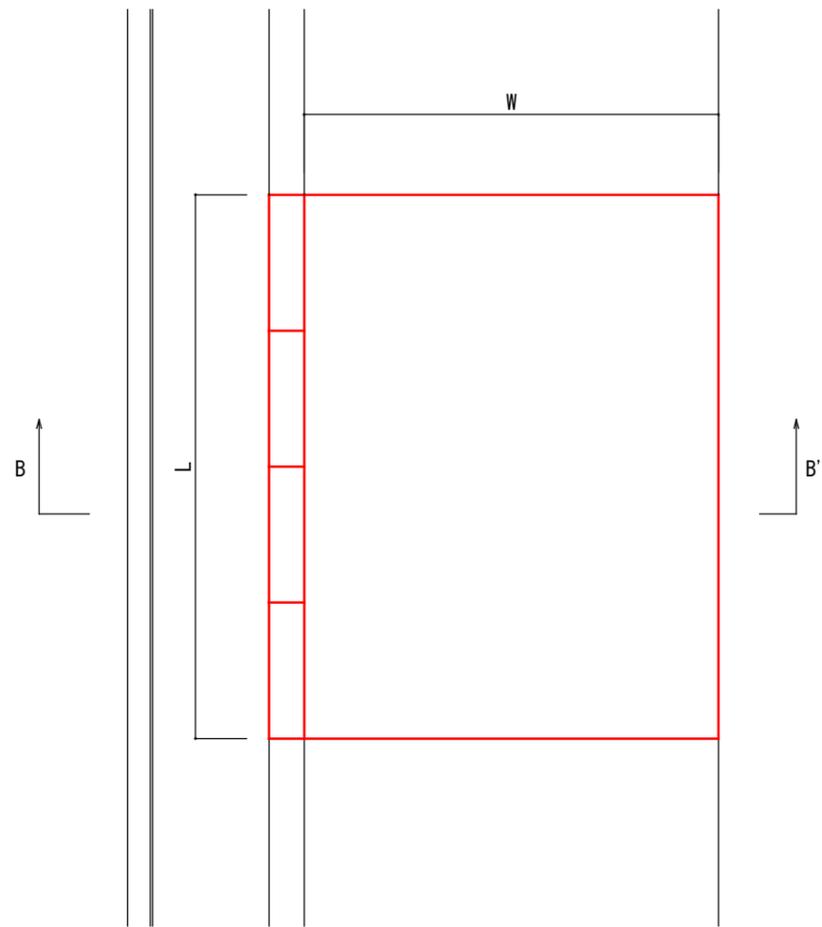
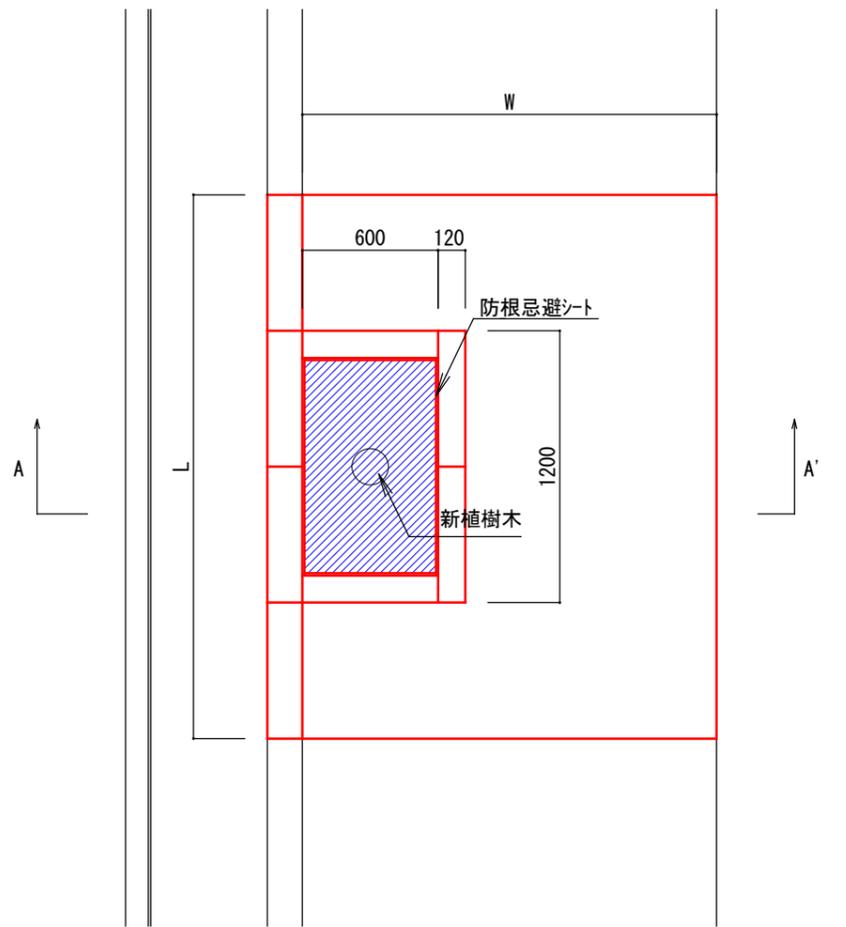
14. 舗装撤去 3.6m×1.9m
 縁石A再利用撤去 L=2.4m
 縁石B再利用撤去 L=3.6m
 イチョウ(幹周0.80m)伐採・抜根

16. 舗装撤去 4.2m×2.0m
 縁石A再利用撤去 L=2.4m
 縁石B再利用撤去 L=4.2m
 イチョウ(幹周1.25m)伐採・抜根

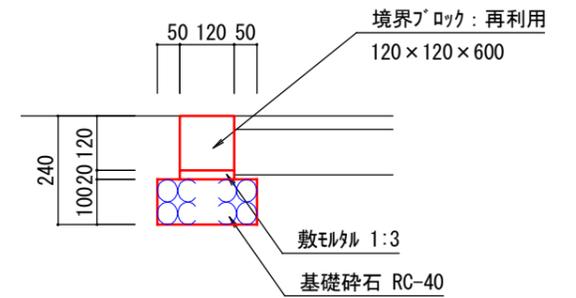
図面番号	6/6	縮尺	図示
工種	街路樹修繕工事		
種別	植栽詳細図	番号	1/1
路線名	市道須波西42号線		
工事箇所	三原市須波ハイツニ丁目		
三原市			

標準平面図①
新植樹木の植栽基盤改良、舗装復旧

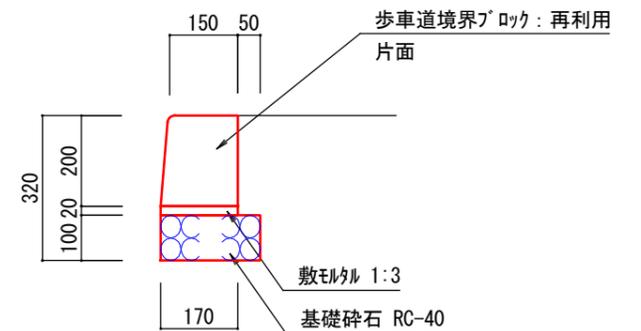
標準平面図②
樹木撤去、舗装復旧



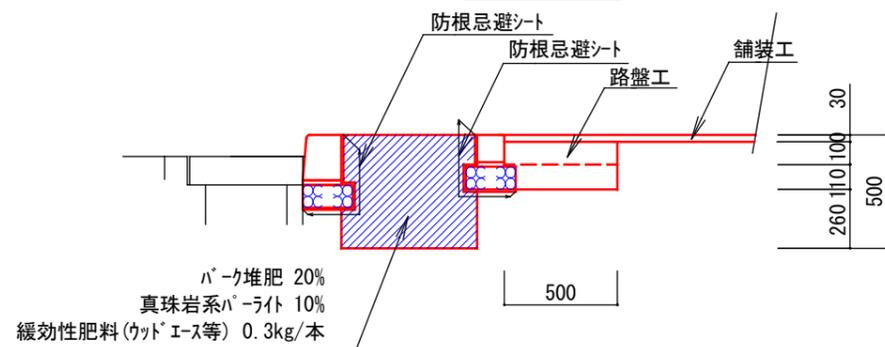
縁石A復旧



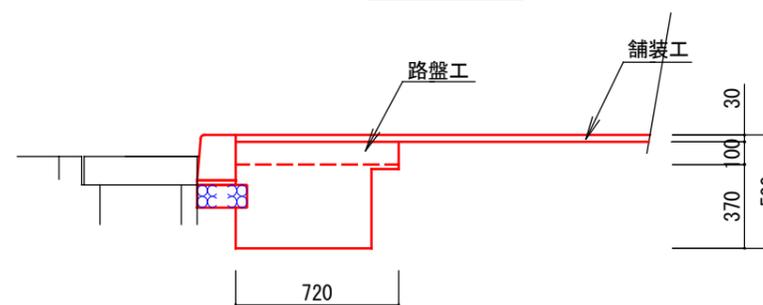
縁石B復旧



A-A' 断面図



B-B' 断面図



参 考 资 料

— 街路樹修繕工事（市道須波西42号線） —

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-07.05.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックハウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 13 道路維持工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路修繕					Y1G02 レベル1
構造物撤去工	1	式			Y1G0228 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1G022806 レベル3
コンクリート構造物取壊し 機械施工	1	式			Y1G02280601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	1	m3			SDT00031 00 単第0 -0001 表
舗装版切断 アスファルト舗装 舗装版厚15cm以下	66	m			Y1G02280602 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	66	m			SPK24040306 00 単第0 -0002 表
舗装版破碎 アスファルト舗装	91	m2			Y1G02280603 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK24040018 00
	91	m2			単第0 -0003 表
縁石撤去工					Y1G022813 レベル3
	1	式			
地先境界ブロック撤去 処分					Y1G02281302レベル4
	19	m			
地先境界ブロック撤去 処分					SPK24040290 00
	19	m			単第0 -0004 表
地先境界ブロック撤去 再利用					Y1G02281302レベル4
	22	m			
地先境界ブロック撤去 再利用					SPK24040290 00
	22	m			単第0 -0005 表
歩車道境界ブロック撤去 再利用					Y1G02281301レベル4
	54	m			
歩車道境界ブロック撤去 再利用					SPK24040289 00
	54	m			単第0 -0006 表
道路付属物撤去工					Y1G022803 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
樹木伐採・除根	17	本			Y1H01090301 レベル4
樹木伐採・除根 幹周30cm以上60cm未満	2	本			V0031 00 単第0 -0007 表
樹木伐採・除根 幹周60cm以上90cm未満	4	本			V0032 00 単第0 -0011 表
樹木伐採・除根 幹周90cm以上	11	本			V0033 00 単第0 -0014 表
運搬処理工	1	式			Y1G022816 レベル3
殻運搬 Co(無筋)殻	1	m3			Y1G02281601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし D1D区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	1	m3			SPK24040151 00 単第0 -0017 表
殻処分 Co(無筋)殻	1	m3			Y1G02281602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
Co(無筋)殻処分費					F0000000002 00
	1	t			
殻運搬 As殻					Y1G02281601レベル4
	5	m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離12.0km以下(9.0km超)					SPK24040151 00
	5	m3			単第0 -0018 表
殻処分 As殻					Y1G02281602レベル4
	5	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻処分費					F0000000003 00
	11	t			
伐木等運搬 伐採木等					Y1H02020302レベル4
	9	m3			
運搬(伐木除根) 人力施工 DID区間無し 運搬距離15.5km以下(12.5km超)					SPK24040185 00
	9	m3			単第0 -0019 表
草木処分 【殻種別】					Y1G02281602レベル4
	9	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
草木処分費					#0041
	9	m3			F0000000004 00
縁石工					Y1G0206 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1G020601 レベル3
	1	式			
床掘り 土砂					Y1G02060102レベル4
	14	m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040015 00
	14	m3			単第0 -0020 表
埋戻し 土砂					Y1G02060103レベル4
	10	m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040020 00
	10	m3			単第0 -0021 表
土砂等運搬 土砂					Y1G02060111レベル4
	4	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離19.0km以下(13.0km超)	4	m3			SPK24040002 00 単第0 -0022 表
残土等処分	4	m3			Y1G02031003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設発生土処分費	4	m3			F0000000001 00
縁石工	1	式			Y1G020603 レベル3
地先境界ブロック 再利用設置 A種(120×120×600)	22	m			Y1G02060302レベル4
地先境界ブロック A種(120×120×600) 再利用設置 RC-40	22	m			SPK24040288 00 単第0 -0023 表
歩車道境界ブロック 再利用設置 A種(150/170×200×600) 片斜	54	m			Y1G02060301レベル4
歩車道境界ブロック A種(150/170×200×600) 片斜片面R 再利用設置 RC-40	54	m			SPK24040287 00 単第0 -0024 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装工					Y1G0204 レベル2
	1	式			
舗装工					Y1G020402 レベル3
	1	式			
上層路盤 全仕上り厚100mm 1層施工					Y1G02040208 レベル4
	35	m2			
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30					SPK24040235 00
	35	m2			単第0 -0025 表
不陸修正					Y1G02180303 レベル4
	62	m2			
不陸整正 補足材料無し					SPK24040231 00
	62	m2			単第0 -0026 表
表層 1層当り平均仕上厚30mm					Y1G02040211 レベル4
	98	m2			
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm					SPK24040244 00
	98	m2			単第0 -0027 表
道路植栽工					Y1G0210 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
道路植栽工					Y1G021001 レベル3
	1	式			
植樹 中木_樹高100cm以上200cm未満					Y1G02100102レベル4
	9	本			
道路植栽工 植樹工 中木_樹高100cm以上200cm未満 [規]10本未満					SS000189 00
	9	本			単第0 -0028 表
植栽基盤改良材					V0041 00
	9	箇所			単第0 -0029 表
仮設工					Y1G0230 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1G023021 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1G02302101レベル4
	18	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	18	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

施工単価表

頁0 -0013

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0002 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.26000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

地先境界ブロック撤去
処分

SPK24040290

単第0 -0004 表

機械構成比: 4.45% 労務構成比: 93.95% 材料構成比: 1.60% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m 当り 752.45000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.22m3(平積0.16) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.45%		小型バックホウ [クローラ型・超小旋回型] 山積0.22m3		KTPC00002 KTPT00002
普通作業員	47.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	19.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	18.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 処分					

施工単価表

地先境界ブロック撤去
再利用

SPK24040290

単第0 -0005 表

機械構成比: 4.19% 労務構成比: 94.31% 材料構成比: 1.50% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,390.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.22m3(平積0.16) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.19%		小型バックホウ [クローラ型・超小旋回型] 山積0.22m3		KTPC00002 KTPT00002
普通作業員	29.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.08%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	17.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	16.70%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 再利用					

施工単価表

歩車道境界ブロック撤去
再利用

SPK24040289

単第0 -0006 表

機械構成比: 4.19% 労務構成比: 94.31% 材料構成比: 1.50% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,390.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.22m3(平積0.16) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.19%		小型バックホウ [クローラ型・超小旋回型] 山積0.22m3		KTPC00002 KTPT00002
普通作業員	29.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.08%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	17.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	16.70%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 再利用					

施工単価表

殻運搬

SPK24040151

単第0 -0017 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,735.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

殻運搬 SPK24040151 単第0 -0018 表
 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離12.0km以下(9.0km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 7,245.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=47 運搬距離12.0km以下(9.0km超)		

施工単価表

運搬(伐木除根)
 人力施工 DID区間無し

SPK24040185

単第0 -0019 表

運搬距離15.5km以下(12.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 19.78% 労務構成比:

71.43% 材料構成比: 8.79%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,985.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.78%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.43%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 人力施工 D=38 運搬距離15.5km以下(12.5km超)			C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

床掘り

SPK24040015

単第0 -0020 表

土砂 上記以外(小規模)

1 m3 当り

機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,170.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK24040020

単第0 -0021 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48% 労務構成比:

86.47%

材料構成比:

4.05%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,871.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0022 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離19.0km以下(13.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 24.45% 労務構成比:

63.42% 材料構成比: 12.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,886.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=52 距離19.0km以下(13.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

地先境界ブロック

SPK24040288

単第0 -0023 表

A種(120×120×600)

再利用設置 RC-40

1

m 当り

機械構成比: 0.64%

労務構成比:

97.42%

材料構成比:

1.94%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,348.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.64%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	42.91%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	24.39%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	23.36%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	1.37%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

歩車道境界ブロック

SPK24040287

単第0 -0024 表

A種(150/170×200×600) 片斜片面R

再利用設置 RC-40

1

m 当り

機械構成比: 0.72% 労務構成比:

97.07%

材料構成比: 2.21%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,408.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.72%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	42.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	24.13%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	23.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.93%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	1.56%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040235

単第0 -0025 表

機械構成比: 5.20% 労務構成比:

RM-30

67.43%

材料構成比: 27.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m2 当り

848.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.69%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.36%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	28.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30~0mm	25.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

SPK24040235

単第0 -0025 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RM-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.20% 労務構成比:

67.43%

材料構成比: 27.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

848.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

不陸整正
補足材料無し

SPK24040231

単第0 -0026 表

1
m2 当り
標準単価： 124.50000

機械構成比： 23.12% 労務構成比： 68.86% 材料構成比： 8.02% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	11.29%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	8.94%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.89%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	44.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0046

表層(歩道部)

SPK24040244

単第0 -0027 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.46% 労務構成比:

50.12%

材料構成比: 49.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,198.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.31%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.08%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.49%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	17.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.25%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	43.36%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.90%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(歩道部)

SPK24040244

単第0 -0027 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.46% 労務構成比:

50.12%

材料構成比: 49.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,198.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.10%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスコン(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

数量内訳表

街路樹修繕工事						
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	計算数量	計上数量	適 用	
基盤整備						
構造物撤去工						
構造物取壊し工						
コンクリート取壊し		m3	0.3	0.3		
舗装版撤去						
舗装版切断		m	66.2	66.0		
舗装版破砕		m2	90.6	91.0		
縁石撤去工						
縁石A撤去		m	19.2	19.0		
縁石A再利用撤去		m	21.6	22.0		
縁石B再利用撤去		m	54.0	54.0		
伐採工						
樹木伐採・除根	幹周30cm以上60cm未満	本	2.0	2.0		
樹木伐採・除根	幹周60cm以上90cm未満	本	4.0	4.0		
樹木伐採・除根	幹周90cm以上	本	11.0	11.0		
運搬処分						
コンクリート殻		m3	0.6	1.0	1.3 t	
アスファルト殻		m3	4.5	5.0	10.6 t	
伐採樹木		m3	9.4	9.0		
施設整備						
整備工						
作業土工						
床堀		m3	14.2	14.0		
埋戻し		m3	9.5	10.0		
土砂処分						
土砂処分		m3	3.6	4.0		
縁石工						
縁石A復旧		m	21.6	22.0		
縁石B復旧		m	54.0	54.0		
路盤工						
路盤工		m2	35.4	35.0		
不陸整正		m2	62.1	62.0		
舗装工						
表層		m2	97.5	98.0		

集計表

名 称	土工		縁石撤去	縁石撤去(再利用)		舗装版撤去		縁石設置		舗装工		樹木撤去(高木)		樹木植替え	
	床堀	埋戻し	縁石A	縁石A	縁石B	切断	取壊し	縁石A	縁石B	路盤	表層	幹周	撤去	基盤改良	植樹
1	0.95	0.7		2.40	3.0	3.80	4.8	2.40	3.0	2.22	4.8	1.20	0.6	○	○
2	1.15	0.8		2.40	4.2	3.80	7.1	2.40	4.2	2.82	7.1	0.85	0.5	○	○
3	0.86	0.6		2.40	2.4	3.80	3.7	2.40	2.4	1.92	3.7	1.00	0.6	○	○
4	1.05	0.7		2.40	3.6	4.00	6.3	2.40	3.6	2.52	6.3	1.20	0.6	○	○
5	0.54	0.4	2.40		2.4	4.00	3.9		2.4	1.44	4.8	0.50	0.4		
6	0.54	0.4	2.40		2.4	4.00	3.9		2.4	1.44	4.8	0.50	0.4		
7	0.95	0.7		2.40	3.0	3.80	4.8	2.40	3.0	2.22	4.8	1.30	0.7	○	○
8	0.54	0.4	2.40		2.4	3.80	3.7		2.4	1.44	4.6	1.00	0.6		
9	1.05	0.7		2.40	3.6	3.80	6.0	2.40	3.6	2.52	6.0	1.35	0.7	○	○
10	0.64	0.4	2.40		3.0	3.80	4.8		3.0	1.74	5.7	0.90	0.5		
11	0.54	0.4	2.40		2.4	4.00	3.9		2.4	1.44	4.8	0.80	0.4		
12	1.05	0.7		2.40	3.6	4.00	6.3	2.40	3.6	2.52	6.3	1.20	0.6	○	○
13	0.44	0.3	2.40		1.8	3.80	2.6		1.8	1.14	3.4	0.80	0.5		
14	1.05	0.7		2.40	3.6	3.80	6.0	2.40	3.6	2.52	6.0	0.80	0.5	○	○
15	0.83	0.5	2.40		4.2	4.00	7.5		4.2	2.34	8.4	0.90	0.5		
16	1.15	0.8		2.40	4.2	4.00	7.5	2.40	4.2	2.82	7.5	1.25	0.7	○	○
17	0.83	0.5	2.40		4.2	4.00	7.5		4.2	2.34	8.4	1.20	0.6		
合計	14.2	9.5	19.2	21.6	54.0	66.2	90.6	21.6	54.0	35.4	97.5	16.8	9.4	9.00	9.0

計 第 2 表 構造物撤去工 計 算 書

施工箇所	距 離	舗装切断			舗装版撤去			備 考
		L	平 均	立 積	C(As)	平 均	立 積	
1								
		1.90			1.90			
	3.0	1.90			1.90	1.90	5.70	
	植樹周り						-0.86	1.2×0.72
	合計	3.80					4.84	
2								
		1.90			1.90			
	4.2	1.90			1.90	1.90	7.98	
	植樹周り						-0.86	1.2×0.72
	合計	3.80					7.12	
3								
		1.90			1.90			
	2.4	1.90			1.90	1.90	4.56	
	植樹周り						-0.86	1.2×0.72
	合計	3.80					3.70	
4								
		2.00			2.00			
	3.6	2.00			2.00	2.00	7.20	
	植樹周り						-0.86	1.2×0.72
	合計	4.00					6.34	
5								
		2.00			2.00			
	2.4	2.00			2.00	2.00	4.80	
	植樹周り						-0.86	1.2×0.72
	合計	4.00					3.94	
6								
		2.00			2.00			
	2.4	2.00			2.00	2.00	4.80	
	植樹周り						-0.86	1.2×0.72
	合計	4.00					3.94	

計 第 3 表 舗装工 計 算 書

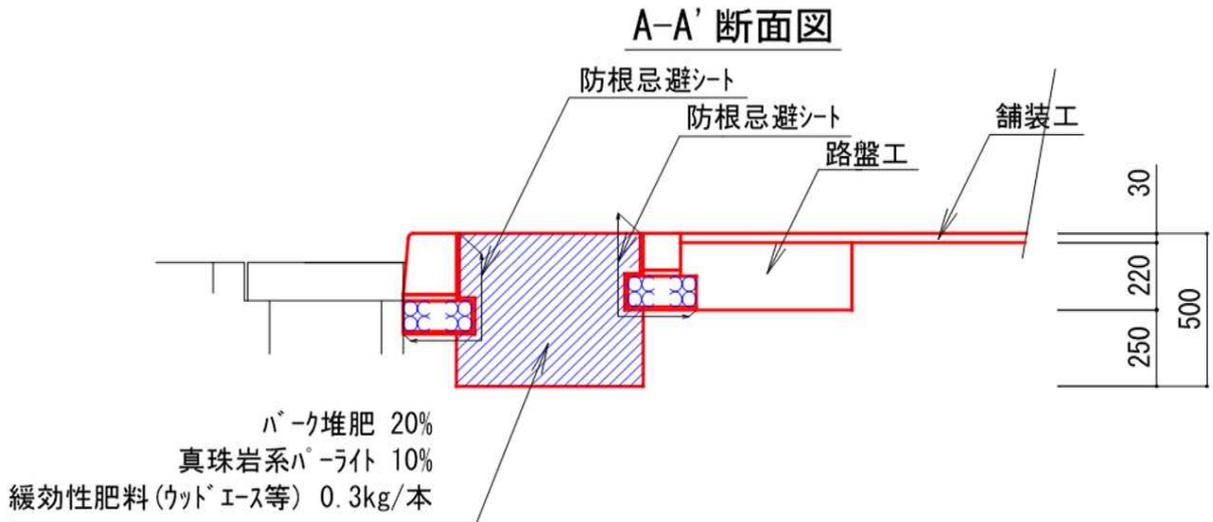
施工箇所	距 離	路盤工			表層工			備 考
		W	平 均	立 積		平 均	立 積	
6								
	0.6	0.50		0.30	2.00		1.20	
	1.2			0.84	2.00		2.40	樹木撤去
	0.6	0.50		0.30	2.00		1.20	
合計	2.4			1.44			4.80	
7								
	0.4	0.50		0.20	1.90		0.76	
	2.2			1.82	1.90		4.18	樹木植替え
	0.4	0.50		0.20	1.90		0.76	
							-0.86	植樹周り
合計	3.0			2.22			4.84	
8								
	0.6	0.50		0.30	1.90		1.14	
	1.2			0.84	1.90		2.28	樹木撤去
	0.6	0.50		0.30	1.90		1.14	
合計	2.4			1.44			4.56	
9								
	0.7	0.50		0.35	1.90		1.33	
	2.2			1.82	1.90		4.18	樹木植替え
	0.7	0.50		0.35	1.90		1.33	
							-0.86	植樹周り
合計	3.6			2.52			5.98	
10								
	0.9	0.50		0.45	1.90		1.71	
	1.2			0.84	1.90		2.28	樹木撤去
	0.9	0.50		0.45	1.90		1.71	
合計	3.0			1.74			5.70	
11								
	0.6	0.50		0.30	2.00		1.20	
	1.2			0.84	2.00		2.40	樹木撤去
	0.6	0.50		0.30	2.00		1.20	
合計	2.4			1.44			4.80	

計 第 3 表 舗装工 計 算 書

施工箇所	距 離	路盤工			表層工			備 考
		W	平 均	立 積		平 均	立 積	
12								
	0.7	0.50		0.35	2.00		1.40	
	2.2			1.82	2.00		4.40	樹木植替え
	0.7	0.50		0.35	2.00		1.40	
							-0.86	植樹周り
合計	3.6			2.52			6.34	
13								
	0.3	0.50		0.15	1.90		0.57	
	1.2			0.84	1.90		2.28	樹木撤去
	0.3	0.50		0.15	1.90		0.57	
合計	1.8			1.14			3.42	
14								
	0.7	0.50		0.35	1.90		1.33	
	2.2			1.82	1.90		4.18	樹木植替え
	0.7	0.50		0.35	1.90		1.33	
							-0.86	植樹周り
合計	3.6			2.52			5.98	
15								
	1.5	0.50		0.75	2.00		3.00	
	1.2			0.84	2.00		2.40	樹木撤去
	1.5	0.50		0.75	2.00		3.00	
合計	4.2			2.34			8.40	
16								
	1.0	0.50		0.50	2.00		2.00	
	2.2			1.82	2.00		4.40	樹木植替え
	1.0	0.50		0.50	2.00		2.00	
							-0.86	植樹周り
合計	4.2			2.82			7.54	
15								
	1.5	0.50		0.75	2.00		3.00	
	1.2			0.84	2.00		2.40	樹木撤去
	1.5	0.50		0.75	2.00		3.00	
合計	4.2			2.34			8.40	

植栽基盤改良

10ヶ所当り



名称	略図及び算式	単位	数量
・パーク堆肥	$V = (0.96 \times 0.6 \times 0.5 - 0.017) \times 0.2 \times 10 \times 1000 = 542.000$	L	542.00
・真珠岩系パーライト	$V = (0.96 \times 0.6 \times 0.5 - 0.017) \times 0.1 \times 10 \times 1000 = 271.000$	L	271.00
・緩効性肥料 (ウットエース等)	0.3kg/本 $W = 0.3 \times 10 = 3.000$	kg	3.00
・植栽客土	伐採木根株分 $V = 0.36 = 0.355$	m ³	0.40
・防根シート	$L = (0.59 \times 0.96 + 0.51 \times 2.16) \times 10 = 16.680$	m ²	16.7

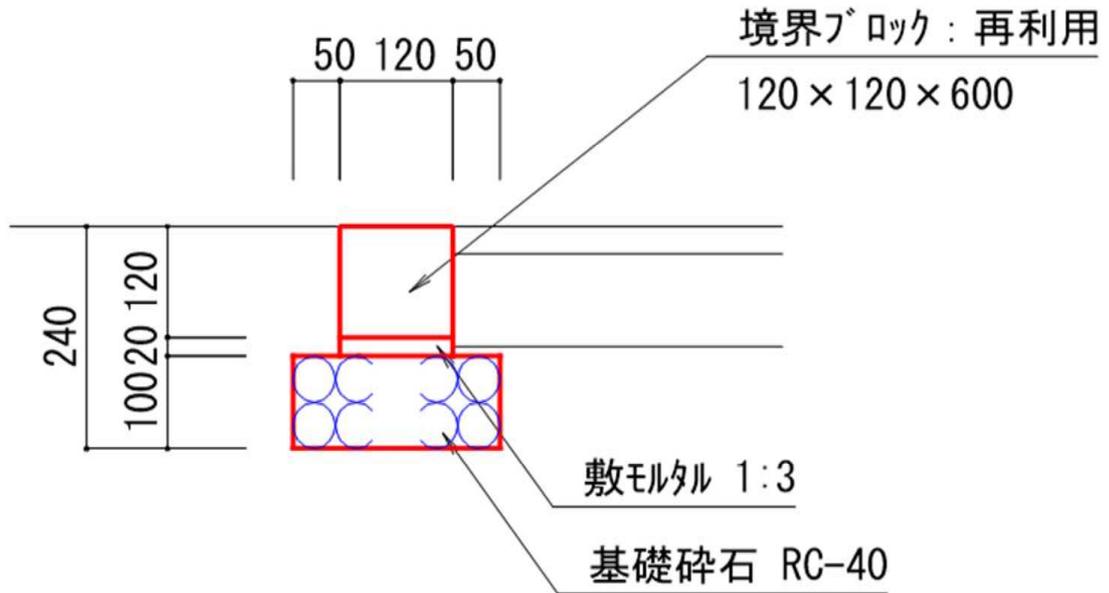
縁石A撤去				10m当り		
名 称	略 図 及 び 算 式			単 位	数 量	
・ コンクリート	無筋	$V = 0.02 \times 0.12 \times 10$	=	0.024	m3	0.02
・ 地先境界ブロック		$N = 10 / 0.605$	=	16.529	個	16.5

縁石A再利用撤去				10m当り		
名 称	略 図 及 び 算 式			単 位	数 量	
・ コンクリート	無筋	$V = 0.02 \times 0.12 \times 10$	=	0.024	m3	0.02
・ 地先境界ブロック		$N = 10 / 0.605$	=	16.529	個	16.5

縁石B再利用撤去				10m当り		
名 称	略 図 及 び 算 式			単 位	数 量	
・ コンクリート	無筋	$V = 0.02 \times 0.17 \times 10$	=	0.034	m3	0.03
・ 歩車道境界ブロック		$N = 10 / 0.605$	=	16.529	個	16.5

縁石A復旧

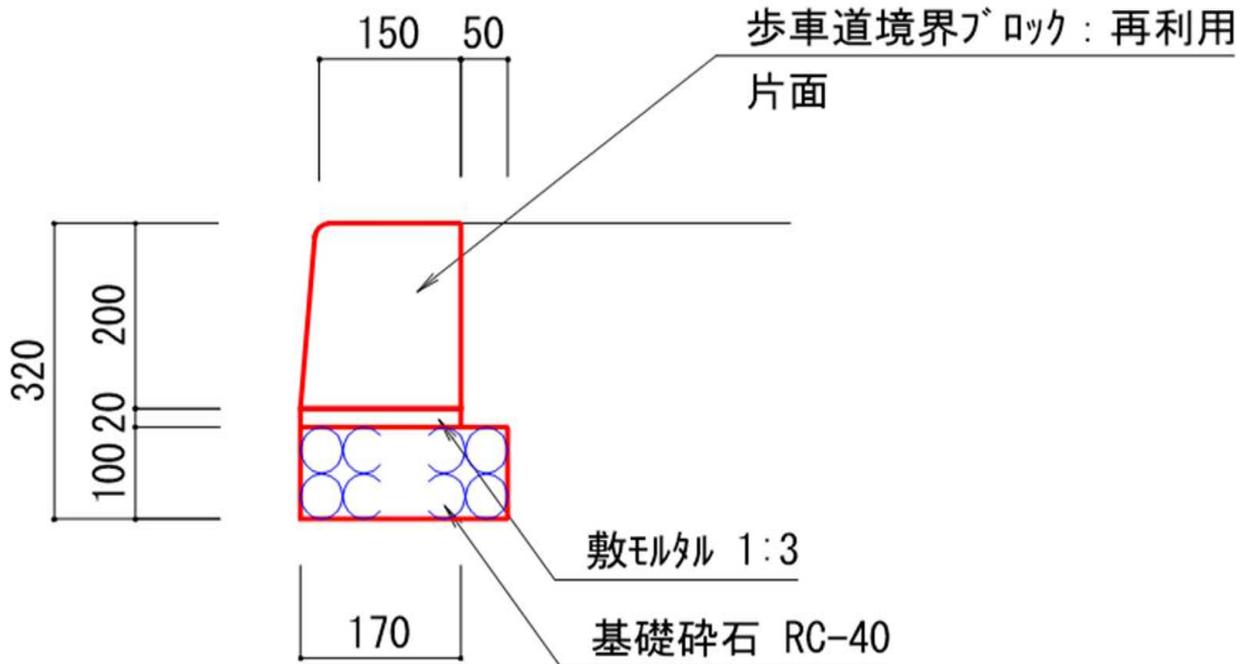
10m当り



名称	略図及び算式	単位	数量
・基礎砕石	RC-40 t=100 $A = 0.22 \times 10.0 = 2.200$	m ²	2.20
・モルタル	1:3 $V = 0.02 \times 0.12 \times 10.0 = 0.024$	m ³	0.02
・地先境界ブロック	120×120×600:再利用 $N = 10 / 0.605 = 16.529$	個	16.5

縁石B復旧

10m当り



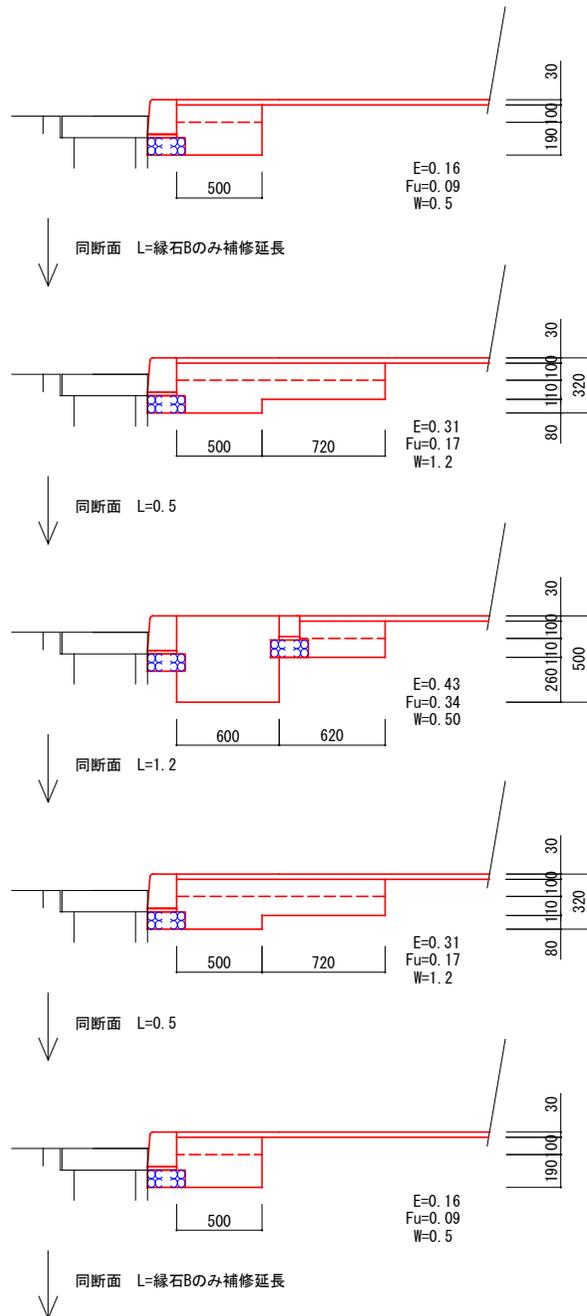
名 称	略 図 及 び 算 式	単 位	数 量
・ 基礎砕石	RC-40 t=100 $A = 0.255 \times 10.0$	=	2.550 m2 2.55
・ モルタル	1:3 $V = 0.02 \times 0.205 \times 10.0$	=	0.041 m3 0.04
・ 歩車道境界ブロック片面：再利用	$N = 10 / 0.605$	=	16.529 個 16.5

交通誘導員算出表

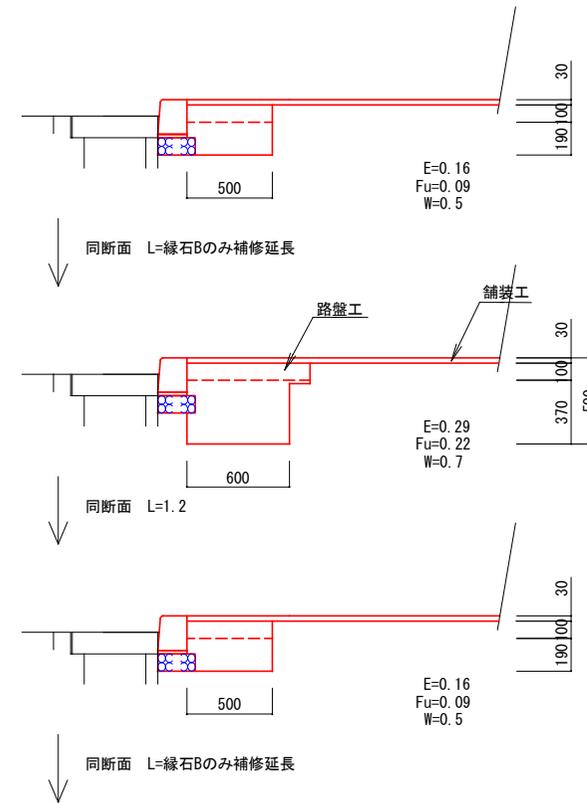
工事区分・工種・種別・細別	街路樹修繕工事				事業区分	
	規	格	単位	計算数量	日当たり施工量	工事区分
誘導員配置日数						
基盤整備						
構造物撤去工						
コンクリート取壊し			m3	0.3	21	0.01 I-170
舗装版切断			m	66.2	203	0.33 I-238
舗装版破碎			m2	90.6	23	3.94 I-147
縁石A撤去			m	19.2	200	0.10 I-233
縁石A再利用撤去			m	21.6	155	0.14 I-233
縁石B再利用撤去			m	54.0	155	0.35 I-233
整備工						
縁石A復旧			m	21.6	34	0.64 I-233
縁石B復旧			m	54.0	34	1.59 I-233
路盤工			m2	35.4	268	0.13 I-227
不陸整正			m2	62.1	1,510	0.04 I-227
表層			m2	97.5	250	0.39 I-227
植栽						
植栽工						
樹木伐採・除根	幹周30cm以上60cm未満		本	2.0	148	0.01 造園修景
樹木伐採・除根	幹周60cm以上90cm未満		本	4.0	51	0.08 造園修景
樹木伐採・除根	幹周90cm以上		本	11.0	28	0.39 造園修景
床堀			m3	14.2	32	0.44 I-146
埋戻し			m3	9.5	40	0.24 I-147
ヤマボウシ	1.5		本	9.0	100	0.09 I-291
						8.91
合計交通誘導員			人			18.00 2人/日

図面番号	1/1	縮尺	図示
工種	街路樹修繕工事		
種別	断面図(参考図)	番号	1/1
路線名	市道須波西42号線		
工事箇所	三原市須波ハイツニ丁目		
三原市			

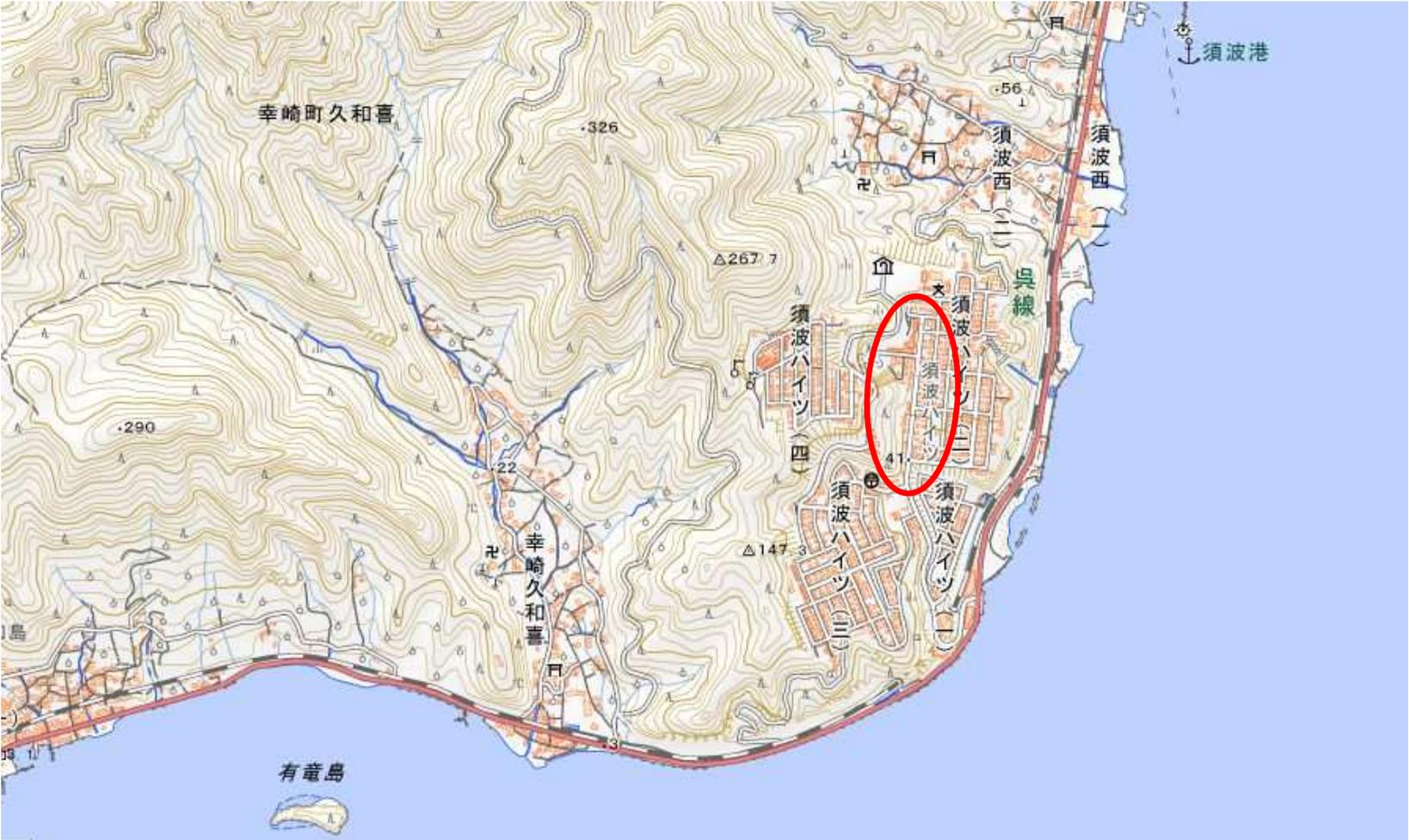
植替え箇所断面図



撤去箇所断面図



位置図



国土地理院図引用